

令和元年 12 月定例会 一般質問発言通告一覧

令和元年 12 月 11 日

【一般質問】

令和元年 12 月 11 日（水）午前 9 時 30 分から（発言者 6 人）		
順	質 問 者	質 問 事 項
1	搦 頭 久美子 （日本共産党）	経済 ○ 消費税増税後の状況から中小事業者支援の実施を ・ 消費税 10%増税後の市内経済状況と中小事業者への影響は ・ 今後の市内経済の見通しは ・ 中小事業者への年末の特別支援が必要では 子育て支援 ○ 子育て世代の収入と子育て支援ニーズ調査からみた支援拡大 ・ 市内給与所得者の収入と所得の状況は ・ 子育て支援ニーズ調査の結果 ・ 調査結果から求められる支援の実施を 防災 ○ 台風 19 号の教訓を綾部市に生かした減災対策を ・ 台風 19 号をシミュレーションした時、現状で市の対応はどこまで可能か（停電、断水、通信障害・避難所など） ・ 避難所を含め各施設等の点検と可能な備えを ・ 土砂災害警戒区域の安全対策を
2	渡 辺 弘 造 （創政会）	防災 ○ 予防的避難 ・ 市民の皆さんに防災意識が浸透しない原因は ・ 高齢者、体の不自由な方に避難の重要性を啓蒙して行くためには何が必要か 河川 ○ 堆積土砂の浚渫 ・ 府に対して浚渫の要望を訴えることは ・ 井堰の土砂堆積、調整池としての田への土砂流入、堆積問題は ・ 支流である綾部市管轄の谷川等の浚渫の予定は 地域おこし協力隊 ○ コミュニティナース ・ これまでの活動をどのように評価されているのか ・ 今後も継続されるのか
3	酒 井 裕 史 （民政会）	教育 ○ 放課後学級の現状について ・ 西八田小学校区での放課後学級開設の状況について ・ 利用の多い学校区の現状と課題について ・ 施設について

		スポーツ交流 ○ 京都サンガF. C. とのホームタウン協定書締結について ・ ホームタウンとしての連携事業及び京都スタジアムでの綾部市のPRについて
4	藤岡康治 (民政会)	保健の推進 ○ 病気予防 ・ 市の医療費の状況は ・ 検診における早期発見について ・ 市民の死因やがん検診率などは ・ がん検診における時間や費用などは ・ 検診率を向上させるには 高齢者福祉 ○ 介護予防 ・ 介護予防施設の利用促進や利用状況 ・ 清山荘における利用者推移と老朽化による全面改修などは ・ 介護予防を行う担い手育成と場所の確保は
5	塩見麻理子 (心友会)	まちづくり ○ 駅北プロジェクト（新図書館・ホール） ・ 新図書館とコンベンションホールの進捗状況 ・ ホール機能の代替施設として、市内施設でのアルコールを伴う飲食可能について、経緯と問い合わせ・状況は 犠牲者「ゼロ」を目指した安全・安心なまちづくり ○ 行政主導から住民主導への転換 ・ 「行政依存・行政主導型」から「住民・地域主導型」への転換が必要だが市長のご所見を ・ ハザードマップの状況は ・ 各地域の特性に応じた先進的な取組（自主防災組織・一時避難所、防災マップ・タイムラインなど） ○ 防災と女性の視点 ・ 防災の取組には、女性の視点が不可欠だが状況は ○ 犯罪者を寄せつけないまちづくり ・ 地域での取組施策（防犯灯・見守り・青パト・防犯カメラ・ドラレコなど）の状況と今後 ○ 公助の限界と「近助」「共助」力 ・ 危機管理監をおかれたが、「共助」の意識はどうか ・ 「共助」「公助」を補完する「近助」の必要性 ・ 自治会力アップの方策 ・ 市政70周年「オールあやべでがんばろう」補助金について ・ 危機管理行政の体制強化と今後

6	柳 原 秀 一 (創政会)	防災・減災対策 ○ 社会福祉施設、学校、医療施設等の避難体制について ・ 要配慮者利用施設における避難確保計画の作成状況は ・ 計画未作成の施設に、市は具体的にどう取り組んでいくのか ○ 災害廃棄物処理計画について ・ 本市における災害廃棄物処理計画策定の現状について ・ 今後の取り組むべき課題は 観光 ○ 観光行政の課題と役割について ・ 観光行政の課題と今、求められる役割について ・ 既存のスポーツ施設を利用して観光ツアーを計画し、市の活性化を図っては ・ 定住交流部で一体となった取組について 消防 ○ 令和初の綾部市消防出初式について ・ 令和初の出初式のコンセプトと出初式にこめられる思いについて ○ 消防団員の報酬等について ・ 団員報酬・費用弁償の取り扱いについて
---	------------------	---

【一般質問】

令和元年12月12日（木）午前9時30分から（発言者5人）			
順	質 問 者	質 問 事 項	
7	片 岡 英 晃 （民政会）	国際 ○ 外国人労働者の状況と支援について ・ 市内での外国人労働者の状況は。また、近年の推移は ・ 各事業所への雇用管理の徹底を ・ 日本語能力向上の研修機会を ○ 市内在住外国人への支援について ・ 相談にはどのように対応しているのか ・ 生活に関する情報や災害避難施設等の案内を多言語での提供を ・ 子どもの学習支援の状況は。また、保護者対応の状況は 伝統産業 ○ 黒谷和紙の現状と楮の生産について ・ 黒谷和紙の現状は ・ 後継者育成、人材確保は進んでいるのか ・ 市内での楮の生産状況は ・ 本市の伝統産業である黒谷和紙の原材料は全て綾部産で 行政 ○ マイナンバーカードの普及促進について ・ 近年の取得状況の推移は ・ 取得がなかなか進んでいない要因をどのように分析しているか ・ 補正予算のシステム改修の内容は ・ 今後、取得促進につなげるため、どんな取組を行うのか ・ 市としてメリットの提示と周知を	
8	中 島 祐 子 （日本共産党）	原子力防災 ○ 安定ヨウ素剤の配布について ・ 安定ヨウ素剤配布の手引きの改定を受けた安定ヨウ素剤の配布、備蓄の見直しについて 教育 ○ 給食パンの安全性について ・ 市内小中学校の給食で使われている輸入小麦の頻度と量は ・ 安全性（特にグリホサート）の確認状況は ・ 検査の実施と対策は 子育て ○ 幼児教育・保育の無償化について ・ 待機児童の状況は ・ 無償化の対象児童数、副食費の負担の現状は ・ 無償化に伴う財源について ・ さらなる子育て支援の検討状況は	

9	種 清 喜 之 (民政会)	市民生活 ○ 頻発する熊出没への対応は ・ 本市における熊出没件数の推移と見解は ・ 捕獲件数の推移は ・ 近年発生した人身被害の件数は ・ 11月末に発生した中学生下校時の熊遭遇事案について ・ 本事案に対する本市の見解と今後の対策は ・ 地域が取り組むべき対策は ・ 市民生活を脅かす重大な危機として位置づけを ○ 事故や犯罪を未然に防ぐ安全安心のまちづくりを ・ 交通安全灯の設置状況及び綾部市交通安全灯設置費補助金の交付状況は ・ 綾部市交通安全灯設置費補助金制度の拡充を ・ ドライブレコーダー活用の取組について ・ 防犯カメラ設置補助制度創設を
10	本 田 文 夫 (民政会)	防災 ○ 由良川の水防対策について ・ 並松地区の堤防整備の進捗状況は ・ 由良川の今後の内水対策は ・ 由良川から犀川、八田川へのバックウォーター対策は ○ 犀川、向田川の水防対策について ・ 犀川・向田川の浚渫工事について 農政 ○ 令和の農業政策について ・ 今年度の綾部市の米の作況指数は ・ 小・中・大規模の農家数について ・ 小規模農家に対する支援は ・ 耕作をあきらめる農地が増加しているがその対策について ・ 今後の農道・用排水路・農業用ため池の管理について 消防 ○ 消防力の充実について ・ 消防団員の条例定数について ・ 消防車両の整備状況について ・ 消防職員の増員について ・ 西部分遣所の設置について
11	荒 木 敏 文 (創政会)	地域資源の活用 ○ 山家城址の歴史的価値と国指定史跡を目指す意義は ・ 稀にみる歴史的価値とは ・ 貴重な歴史資源として国指定史跡を目指す意義は ○ 調査の状況と今後の計画について ・ 現在までの調査内容とその状況は ・ 国指定に向けての今後の年次計画は ○ 市東部地域の活性化につなげよう ・ その後の活用は

		まちづくりと地域振興 ○ 綾部駅北側の複合施設整備構想について ・ 9月議会での複合施設整備構想発表後の進捗状況と今後の見通しは 来年度予算編成 ○ 第5次綾部市総合計画最終年度の予算編成について ・ 会計年度任用職員制度導入による財政への影響は ・ 簡易水道特別会計を上水道事業会計へ統合した後の繰出金の対応は ・ 単独施策の安定的実施を ・ ネーミングライツの活用について ・ 企業版ふるさと納税等について
--	--	---

【一般質問】

令和元年12月13日（金）午前9時30分から（発言者5人）			
順	質 問 者	質 問 事 項	
12	梅 原 哲 史 （創政会）	まちづくり ○ 子育て環境の整備が市町村の最大の課題では ・ 市教育委員会のソフト面における今後の取組は ・ ハード面における状況は ・ 綾部地区における人口減少の見解は ・ 駅南の都市構想は ・ 綾部小学校全面改築への所感は ・ 学校施設整備で定住促進を	
13	安 藤 和 明 （民政会）	行政一般 ○ 会計年度任用職員制度実施の内容と影響 ・ 制度創設の経過や背景、綾部市職員体制の現状（職員の数・職場別比率や職務内容、権限）について ・ 具体的な実施内容と影響・効果・運用に向けての取組について ・ 国や府の財政支援等の有無や正規職員数の今後の方向、会計年度任用職員との役割分担について ○ 行政事務処理のマニュアル化について ・ 事務処理の継承や引継ぎについて ・ 事務事業評価、PDCAサイクルの現状は ・ 平成29年地方自治法改正と内部統制の実施について ・ 各課の事務事業に関するマニュアル化の現状と改善について 障害者福祉 ○ 手話コミュニケーション条例施行後2年の成果と課題 ・ 条例制定後のハード・ソフトの取組と事業効果と課題の検証は ・ 公共施設への「ヒアリンググループ」整備と今後の計画は ・ 条例に基づく障害者施策推進協議会の意見聴取と条例のステップアップのための行動計画は	
14	村 上 宣 弘 （新政会）	道路 ○ 市道の認定及び管理について ・ 現在の市道の認定状況は ・ 認定基準はどういうものか、また、他市の認定基準は ・ 国道のバイパス工事完了により譲渡を受けた旧国道の認定後の使用状況は、また、処分の考えは ・ 認定道路のうち、基準に満たないものはあるのか ・ 開発により新設された道路の基準は ・ 市道認定後の道路改修要望（舗装工事、側溝新設等）はどうか ・ 市道として必要性のない道路の廃道の可能性は ・ 今後管理に要する費用が増大する可能性は（財政的にどうか） ・ 認定基準の改正が必要と思われるがその考えは	

15	井 田 佳代子 (日本共産党)	福祉 ○ 介護施設の人材確保に向けた取組は ・ 閉鎖された事業所があるが市内介護施設の状況は ・ 市内の介護労働者の正規雇用の状況は ・ 人材確保の対策の利用状況は ・ 今後人材確保の新たな取組は 環境 ○ ごみの資源化・減量化をすすめるために ・ ごみのリサイクル率の全国１位は８０％。綾部市の状況は ・ 生ごみの資源化の取組は ・ プラごみの分別についての考え方は ・ 資源物の売却、ごみ処理経費を市民に知らせることで３Ｒの推進につながらないか ・ ３Ｒ推進の成果を市民に還元する考えは
16	吉 崎 久 (日本共産党)	上水道事業 ○ 事業の広域化議論は公開の場で ・ 府が出した「京都水道グランドデザイン」の方向性は ・ 「広域化」「広域連携」で現状の問題は解決できるのか ・ 市町村水道事業連絡会議で何が検討されているのか ・ 北部圏域市町村水道事業連絡会議で「検討のたたき台」が出されているが、「北部一水道」を目標にした見解は ・ 議論は公開の場で行うこと。審議会の公開と市民参加で議論をするべき ・ 簡易水道との統合による財政運営は 国保運営 ○ 子どもの「均等割」免除制度の創設を ・ 国保加入者の子ども（１８才まで）の数は ・ その全体を免除しようとするれば、どれだけの財源が必要か。例えば第３子を免除すればどうか ・ 他自治体での施策実施が行われているが、子育て応援から検討するべきでは ・ ２０１９年度国保の決算見通しは 行政運営 ○ 会計年度任用職員制度導入にあたって ・ 常勤職員・非常勤職員数の推移は ・ 臨時・非常勤職員の現状（給与等）は ・ フルタイムとパートタイムの差は ・ 人事評価や「空白期間」は ・ 労働条件での格差を残したまま、義務等は常勤同様でいいのか